

未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 7月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
平成29年7月3日発行 Vol.29-7
校長 橋本 和男

★伸びゆくチャレンジ5

「花いっぱいになあれ！」活動の充実



5月の連休明けのある日、プランタに植えた「どんぐり」から芽がによきっ！と出てきました。その芽は、二か月たらずで、こんなに成長しました。

鶴嶺小学校は、植物がすくすくと伸びるところです。4月から5月の中庭では、春を待っていた花がにぎやかに咲いていました。各学年の児童は、生活科・理科や図工の時間に、中庭や校庭に出て、植物の成長の様子をじっくり見つめています。四季の変化を感じながら、自然とかかわりながら学ぶ経験は大切です。

このような実感を伴う学びが生まれる環境を整えていきたいと思えます。

「どんぐりの森」プロジェクトの挑戦中です！

10月19日、2年生といっしょに中島スポーツ公園に、どんぐりひろいにいきました。

とても、りっぱなどんぐりだったので、芽をだして大きく育ててみようと思えます。

中庭の看板から…

鶴嶺小学校には、どんぐりの木がないので、子供たちが喜んでくれる森ができたらいいなと思っています。

10月22日にどんぐりを植えました。土がかわかないように「やさしい」気持ちでお世話をしていきたいと思えます。

うまく育てば、3月には、芽をだしてくれます。みなさんも楽しみにしててください。校長先生より



中庭の植物たちも…

夏に向かっているのちを大きくふくらませていきます

梅雨の晴れ間、中庭に足を運ぶと様々な動植物に出会えます。

春から夏に向かっ、「いのち」あるものは、実にアクティブに動き変化しています。

本校の中庭は、児童の豊かな学びの環境です。1年生は「アサガ

オ」「サツマイモ」「ヒマワリ」と「わた(綿)」。2年生は「ミニトマト」「ピーマン」などの夏野菜。3年生は「ホウセンカ」。生活科や理科、そして図工の時間など、いつも子供たちで賑わっています。左の写真は、ヒマワリです。4月に発芽した種が、今ではなんと2メートルを超える高さになりました。もうすぐ校舎の2階に届きそうです。そのヒマワリの花を上から眺めた写真が、真ん中下の写真です。いよいよこれから大きな花を咲かせていきます。その上の小さな紫の花は、ナスの花です。開花からなんと10日間ぐらいで、右の写真のように立派な実になります。その成長の様子を子供たちは、じっくり見つめています。その姿は、まるで植物とお話ができるようです。

中庭には、他にもきれいな花がたくさん咲いています。「花いっぱい」には、お世話と手入れが必要です。栽培委員会の6年児童が毎日水やりを頑張っています。PTA ナチュレプランニングの皆さん、そして地域ボランティアの高橋さんと首藤さん、いつも応援ありがとうございます。